

ぼうさい 防災



「自助」と「共助」

全国各地でさまざまな自然災害が発生しています。これらの災害に対応するためには、一人一人が自然災害から自分や家族を守るよう備える「自助」が必要ですが、それだけでは十分とは言えません。日頃から近所の方々とみんなが防災について考え、いざという時に共に助け合う「共助」の取り組みが大切です。

「共助」が減災の力に

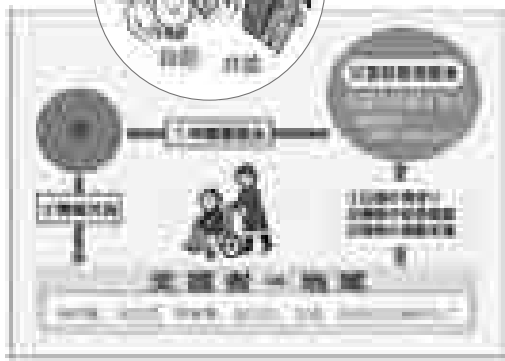
どの家にどんな人が住んでいて、どこで救助を待っているか。これらは、地域住民しか知りえない、救助のための重要な情報です。

近所の知人、友人と日頃からコミュニケーションを取り、住民同士が協力し合う関係づくりが必要となります。また、地域で行われる避難訓練やイベントなどへの積極的な参加は、住民同士のコミュニケーションとして大変重要です。住民同士の「きずな」を強くす

ることは自然災害に対応する大きな力になります。普段からのコミュニケーションで共に助け合える関係づくりを進めましょう。

「南丹市災害時要援護者 支援台帳」の活用

一人暮らしの高齢者や障がいがある方など、自らの力で避難することが困難な「災害弱者」がいっぱいいます。その中で、市が定める「要援護者」に該当する方が支援を希望される場合は、「南丹市災害時要援護者支援台帳」に登録します。この台帳は、消防署や警察、地域の自治会などの関係機関に情報共有しています。



問い合わせ先

総務課、南丹市消防団

Tel (0771) 68-0002

福祉とわたし¹⁹ <<<for our happiness>>>

福祉は、私たち一人ひとりが幸せに暮らすためにあります。

マタニティー訪問と 産前・産後訪問支援サービスについて

南丹市では、「初めての妊娠や子育てなので不安」「家事や育児、外出するのが大変。手伝って欲しい」など、妊産婦さんやご家族の希望や状況に応じたサービスを行うため、「南丹市産前・産後サポート事業」を始めた。

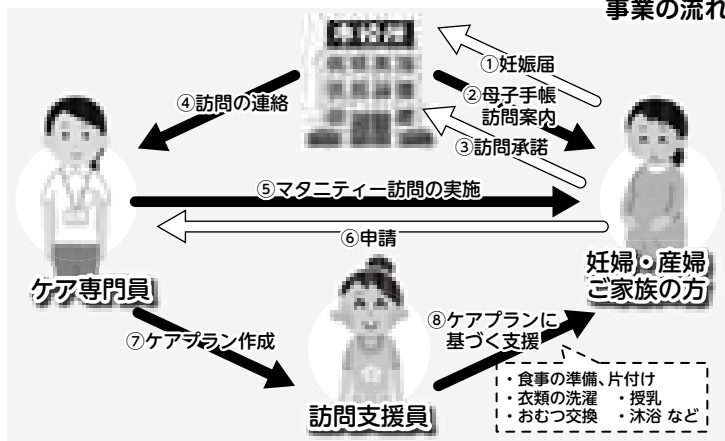
京都府主催の専門講習を修了した者が訪問、支援を行いますので、ご安心ください。

マタニティー訪問

安心して出産が迎えられるように、妊婦さんのご家庭を訪問し、出産や子育てに関する不安や悩みを聴いたり、喜びを共有したり、子育てに関する情報を提供します。訪問するケア専門員は、あなたのサポーターです。安心して赤ちゃんを迎えるお手伝いをします。

妊娠から子育てまで切れ目なくサポートします。

事業の流れ



問い合わせ先

■「事業受託者」

NPO法人グローアップ

八木町八木鹿草(コミュニティスペース)になる木JUJU)

Tel 080-4234-8080

■子育て支援課

Tel (0771) 68-0017

■保健医療課

Tel (0771) 68-0016